

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年6月10日

上場会社名 株式会社 マルタイ  
 コード番号 2919 URL <http://www.marutai.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江藤 照  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 松岡 悦雄  
 四半期報告書提出予定日 平成23年6月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 福

TEL 092-807-0711

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の業績(平成23年2月1日～平成23年4月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,204	27.3	273	47.3	280	41.6	167	51.2
23年1月期第1四半期	1,732	1.1	185	68.0	197	70.9	111	80.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	17.58	—
23年1月期第1四半期	11.62	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
24年3月期第1四半期	9,421	770.84	7,367	770.84	78.2	770.84
23年1月期	9,102	767.08	7,331	767.08	80.5	767.08

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 7,367百万円 23年1月期 7,331百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年1月期	—	0.00	—	13.00	13.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

(注) 23年1月期の1株当たり配当額には、設立50周年記念配当3円を含んでおります。また、平成24年3月期の配当予想は、決算期の変更に伴い、14か月の変則決算を前提としております。

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年2月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,760	17.2	340	25.4	350	19.7	200	24.8	20.93
通期	8,490	—	530	—	550	—	310	—	32.43

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

(注) 当期は決算期の変更(1月31日を3月31日)に伴い、平成23年2月1日から平成24年3月31日までの14か月の変則決算となります。通期業績予想につきましては平成23年2月1日から平成24年3月31日までの14か月の業績予想としておりますので、対前年増減比率は記載しておりません。  
 なお、第4四半期累計期間にあたる平成23年2月1日から平成24年1月31日までの業績予想は【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

4. その他（詳細は、【添付資料】3ページ「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注)簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 24年3月期1Q 9,610,000株 23年1月期 9,610,000株

② 期末自己株式数 24年3月期1Q 52,380株 23年1月期 51,980株

③ 期中平均株式数(四半期累計) 24年3月期1Q 9,557,820株 23年1月期1Q 9,558,465株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 【添付資料】

### 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. その他の情報 .....	3
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	3
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) セグメント情報 .....	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
4. 参考情報 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期会計期間におけるわが国経済は、一部で景気回復の兆しが見られたものの、雇用情勢や所得環境は依然厳しい状況で推移しました。また、本年3月11日に発生しました東日本大震災を機に大きな環境変化に直面し、経済全体の先行きが一層不透明な状態となっております。

このような状況下にあつて、当社は主力製品の棒ラーメンや長崎皿うどん等の販売強化に努めるとともに、安定的な成績を実現すべく全社をあげて収益向上や原価低減に努めました。加えて、東日本大震災の影響もあり即席めん需要が急増しました。

この結果、当第1四半期会計期間の売上高は、2,204百万円（前年同期比27.3%増）となりました。

また、利益面につきましては、営業利益は273百万円（前年同期比47.3%増）、経常利益は280百万円（前年同期比41.6%増）、四半期純利益は167百万円（前年同期比51.2%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期会計期間に総資産は、前事業年度末に比べ、318百万円増加しました。これは主に受取手形及び売掛金が254百万円増加したこと等によるものであります。

また、負債は、前事業年度末に比べ、283百万円増加しました。これは主に支払手形及び買掛金が276百万円増加したこと等によるものであります。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べて503百万円増加し、資金残高は972百万円となりました。

当第1四半期会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は140百万円となり、前年同期と比べ146百万円増加しました。これは主に税引前四半期純利益が増加したこと等によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は511百万円となり、前年同期と比べ1,215百万円増加しました。これは主に定期預金の預入による支出が減少したこと等によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は148百万円となり、前年同期と比べ28百万円増加しました。これは主に配当金の支払額が増加したこと等によるものであります。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成23年6月10日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(%表示は、通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期累計期間	3,760	17.2	340	25.4	350	19.7	200	24.8	20	93
第4四半期累計期間	7,340	6.7	510	—	530	—	300	—	31	39
通期	8,490	—	530	—	550	—	310	—	32	43

(注) 通期業績予想につきましては平成23年2月1日から平成24年3月31日までの14か月の業績予想としておりますので、対前年増減比率は記載していません。

## 2. その他の情報

### (1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### ① 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

#### ② 繰延税金資産及び負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、一時差異の発生状況等について前事業年度末から著しい変化がないと認められるため、前事業年度末において使用した将来の業績予想及びタックス・プランニングを利用しております。

### (2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### 資産除去債務に関する会計基準の適用

当第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成23年4月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成23年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,116,498	1,163,301
受取手形及び売掛金	2,282,921	2,028,765
有価証券	2,705,791	2,707,421
商品及び製品	126,952	116,252
仕掛品	32,405	27,165
原材料及び貯蔵品	178,280	110,371
繰延税金資産	36,923	26,192
その他	57,005	40,172
流動資産合計	6,536,778	6,219,641
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	267,759	271,792
機械及び装置（純額）	197,168	196,367
土地	893,267	893,267
建設仮勘定	67,420	50,300
その他（純額）	47,799	44,426
有形固定資産合計	1,473,415	1,456,154
無形固定資産	24,422	23,645
投資その他の資産		
投資有価証券	1,080,308	1,101,830
関係会社債	199,236	199,148
繰延税金資産	43,780	34,174
その他	66,861	71,341
貸倒引当金	△3,500	△3,500
投資その他の資産合計	1,386,686	1,402,994
固定資産合計	2,884,524	2,882,794
資産合計	9,421,303	9,102,436

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成23年4月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成23年1月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,197,695	920,856
短期借入金	18,000	42,000
未払金	448,020	414,576
未払法人税等	131,289	144,340
賞与引当金	62,583	29,069
その他	61,550	73,028
流動負債合計	1,919,139	1,623,870
固定負債		
退職給付引当金	102,447	106,172
役員退職慰労引当金	32,306	40,638
固定負債合計	134,754	146,810
負債合計	2,053,893	1,770,680
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,989,630	1,989,630
資本剰余金	1,989,711	1,989,711
利益剰余金	3,465,652	3,421,909
自己株式	△30,801	△30,645
株主資本合計	7,414,192	7,370,606
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△46,782	△38,850
評価・換算差額等合計	△46,782	△38,850
純資産合計	7,367,409	7,331,755
負債純資産合計	9,421,303	9,102,436

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年2月1日 至平成22年4月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年4月30日)
売上高	1,732,121	2,204,834
売上原価	933,686	1,168,243
売上総利益	798,434	1,036,591
販売費及び一般管理費	612,474	762,756
営業利益	185,959	273,834
営業外収益		
受取利息	6,147	5,556
受取配当金	4,174	240
保険解約返戻金	—	3,107
その他	3,802	2,429
営業外収益合計	14,125	11,334
営業外費用		
支払利息	90	84
たな卸資産廃棄損	2,247	2,370
保険解約損	—	1,570
その他	36	1,138
営業外費用合計	2,374	5,164
経常利益	197,710	280,004
特別利益		
有価証券償還益	—	10,360
特別利益合計	—	10,360
特別損失		
固定資産除却損	91	263
投資有価証券売却損	—	3
投資有価証券評価損	704	—
特別損失合計	796	267
税引前四半期純利益	196,913	290,097
法人税、住民税及び事業税	87,449	128,680
法人税等調整額	△1,621	△6,579
法人税等合計	85,828	122,100
四半期純利益	111,085	167,996

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年2月1日 至平成22年4月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年4月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	196,913	290,097
減価償却費	15,734	13,963
長期前払費用償却額	305	109
ソフトウェア償却費	624	1,589
賞与引当金の増減額 (△は減少)	33,279	33,514
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△16,800	△25,896
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△10,867	△3,724
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,119	△8,331
受取利息及び受取配当金	△10,322	△5,797
有価証券償還損益 (△は益)	—	△10,360
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	3
投資有価証券評価損益 (△は益)	704	—
支払利息	90	84
有形固定資産除却損	91	263
売上債権の増減額 (△は増加)	177,540	△254,155
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△22,742	△83,849
仕入債務の増減額 (△は減少)	△196,737	276,839
未払金の増減額 (△は減少)	△48,864	31,744
未払消費税等の増減額 (△は減少)	8,245	5,918
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	8,609	△18,859
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	1,253	948
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	△2,682	34,772
小計	137,494	278,876
法人税等の支払額	△144,050	△138,746
営業活動によるキャッシュ・フロー	△6,555	140,129
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,000,000	△200,000
定期預金の払戻による収入	1,100,000	750,000
従業員に対する長期貸付けによる支出	△420	△13
従業員に対する長期貸付金の回収による収入	226	194
有価証券の取得による支出	△800,000	—
有価証券の売却及び償還による収入	2,000	12,000
投資有価証券の取得による支出	△13,995	△750
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	48
有形固定資産の取得による支出	△4,470	△56,522
無形固定資産の取得による支出	—	△1,987
利息及び配当金の受取額	12,707	8,684
投資活動によるキャッシュ・フロー	△703,951	511,655
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△24,000	△24,000
利息の支払額	△90	△84
自己株式の取得による支出	△39	△156
配当金の支払額	△95,585	△124,333
財務活動によるキャッシュ・フロー	△119,714	△148,574
現金及び現金同等物に係る換算差額	267	△3
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△829,954	503,206
現金及び現金同等物の期首残高	1,169,975	469,084
現金及び現金同等物の四半期末残高	340,021	972,291

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

当社は食品製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

当第1四半期会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

#### 4. 参考情報

##### 販売品目別販売実績

(単位千円、単位未満切捨)

	前第1四半期累計期間 (自 平成22年2月1日 至 平成22年4月30日)		当第1四半期累計期間 (自 平成23年2月1日 至 平成23年4月30日)		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	増減率 (%)
棒状ラーメン	466,155	26.9	595,650	27.0	129,495	27.8
カップめん	685,313	39.6	1,000,990	45.4	315,677	46.1
袋めん	576,805	33.3	602,921	27.4	26,116	4.5
その他	3,847	0.2	5,271	0.2	1,424	37.0
合計	1,732,121	100.0	2,204,834	100.0	472,713	27.3